

育児(1)目標

目標は、いい学校に入学？

育児の目標とは身長体重が月齢・年齢とともに標準の範囲内に入ること、ではないか

食べさせる → 大きくなる

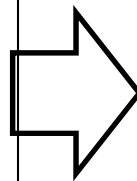
おむつを替える → 衛生管理

遊ばせる → 運動ができる

可愛がる → かわいい笑顔が返ってくる

わが子を早期英才教育 → 頭が良くなる

良い学校に入学させる → よい就職先



“人類の特徴”の獲得

育児の目標について、以下まとめます(医学的な点は、故瀬川昌也医師(元瀬川小児神経学クリニック院長)からの資料、ご意見などを参考)。

●人類の戦略:脳を未完成のまま産む●

直立二足歩行と脳神経系が基礎。人類の祖先は直立二足歩行を選択。そのために骨格上の理由から産道を大きくとることはできず、脳は未完成のまま(小さいまま)産みます。出生後、完成を目指す戦略です。

●脳神経ネットワークの組立てと鍛錬戦略●

必要な部品(神経細胞、千数百億個)は揃っているのですが組み立て(脳神経ネットワーク構築)が未完成。脳の組立て・完成は遺伝子と環境刺激入力に委ねられるのです。組立ては出生直後から始まり、思春期終了後まで。

●●育児の目標(案)●●

●健全な脳神経ネットワークの獲得●

小学校低学年くらいまでは、脳神経ネットワーク構築と鍛え、健全な素質の獲得を優先。

直立二足歩行→歩く、駆け回る

睡眠・覚醒リズム→24時間生活リズム(早起き、朝食)

五感をフルに働かせる→父親や大人が対面育児

家族は豊かな環境刺激入力とその調整を行う。